

[カレッジ・はなみづき] 新聞

第56号 H.26.11.14

発行 [カレッジ・はなみづき]

『日本のエネルギー』

吉岡
稔氏

九月十二日(金)日本の資源の現状、課題、今後の方向性

リーズと
して長ら
く学んで
きたが、
水、気象、

A person is standing next to a whiteboard covered in Japanese handwriting practice. The whiteboard has several columns of kanji characters written in large, bold strokes, likely for calligraphy or stroke order practice.

台頭、又原発事故により重大関心事となつてゐる。エネルギー自給率が特に低い日本としては現状を知り、如何に供給源を確保し、効率よく消費する事で将来に希望が持てるよう、自分達の問題として考えていかねばならない。特に電力には再生エネルギー普及シェールガス革命、原発問題等知る必要があると感じた。

止は、核分裂の際のエネルギーが石油の200万倍もあり産業にも影響があるという。



歴史講座
△ 小金牧 &
郷土資料館 ≪
高野 博夫 氏

で幕府だけで
は管理しきれ
ず、有力な農
民に周辺を管
理させる。吉
田家、吉野家、
木村家に經營
を当てたり、
又將軍家が狩
りをする際には農民も駆り出
されたり、軍事訓練場所であ

苦情を訴えた。「千葉県神社碑」「高田原開拓碑」等の説明後、郷土資料館へ移動、改めて話を聞いた。丁寧で分かり易かつたので聞いている私達も熱がこもり真剣に内容を共有した。歴史があるから私達はここにいる。今日学んだ事は一人一人の頭の中に情報として入る。その情報を他の人に伝える事で自分の知識と一

24年「海王國日本の水産業」
23年「身近な気象の知識」
文責 赤堀 學習記録

エネルギーには太陽光、風力、地熱、水力、潮流、バイオマス(生物資源)等がある。木質

生涯学習部文化課の高野氏
が「小金牧開墾物語」という演
題でお話下さった。私達が住

つたりと、苦勞も大きかつた。その後幕府が崩壊すると、江戸の窮民対策として開墾し、

て刻まれる。これからも楽
みながら謙虚に学んでいきた
いと皆心を一つにした。

25年「日本の森林その魅力と

バイオマスで
は、間伐材、

10

んでいる

地名も付けた。が、荒野の土

エネルギーについて勉強した。
先ずエネルギーの歩み 50
万年前火を使う場面から現在
の自然エネルギーの利用まで

廃材で発電、
トウモロコシ
サトウキビ、
生ゴミなど

A bar chart comparing the ratio of foreign direct investment to GDP for Australia, Canada, France, Germany, Japan, the United Kingdom, and the United States in 2010. The Y-axis represents the ratio as a percentage, ranging from 0% to 10%. The X-axis lists the countries. The bars are color-coded: blue for Australia, Canada, France, Germany, and Japan; red for the United Kingdom and the United States.

Country	Ratio (%)
Australia	~7.5
Canada	~7.5
France	~7.5
Germany	~7.5
Japan	~7.5
United Kingdom	~5.5
United States	~5.5

い昔どの
ような處
から始ま

変で、子供達は貧困で学校に通える状態ではなかった。開墾会社は出来るがやがて会社が解散してしまって三月を

